



なでしこ

【校訓】 かしく なかよく たくましく 【教育目標】 進んで学ぶ子 たがいに助け合う子 かっぱいやりぬく子

令和6年9月30日
さいたま市立谷田小学校
TEL 882-2980
FAX 811-1334
<http://yada-e.saitama-city.ed.jp>
【在籍児童数】 571名

行事に向け、頑張れ谷田っ子たち！

校長 村田 寿一

暑さを感じる日がまだまだありますが、朝晩等、だいぶ空気の冷えを感じるようになり、勉強をするにも運動をするにも、はたまた趣味等に没頭するにも、よい季節となってきました。さて、10月から11月にかけては行事が多く、主だったものだけでも、まず何とんでも「運動会」、そして「3年生校外学習」、「4年生校外学習」と続き、6年生の「修学旅行」、「谷田小音楽会」などが予定されています。その中でも、子どもたちが今一番頑張っているもの一つとして「運動会」が挙げられると思います。ボランティアの皆様のご献身的な活動により、今年の芝生は今までで最高の状態となっています。子どもたちは、その青々とした芝生の上で、暑さにも負けずに運動会の練習に取り組んできましたが、10月12日の運動会当日は緊張をする子も多いと思います。よくスポーツの世界では「練習は本番のように。本番は練習のように。」と言われます。(もともとは、昔の大横綱、双葉山の「稽古は、本場所のごとく。本場所は、稽古のごとく」からきているといわれています。)「練習では本番のつもりで緊張感をもって取り組み、逆に本番では緊張せずにリラックスして臨むことが大切である。」という話を、10月の講話朝会で子どもたちには話をさせていただき予定しています。子どもたちが、運動会当日に緊張しすぎることなく、練習の成果を発揮できることを校長として切に望みます。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、当日はどうぞ温かい応援をお願いします。

話は変わりますが、皆さんは、プロ野球選手の大谷翔平さんが達成した前人未達の記録を知っていますか？大谷翔平さんは、今シーズン、アメリカ大リーグにおいて50ホームラン、50盗塁(いわゆるフィフティ・フィフティ、その後さらに記録を伸ばしています。)というとてつもない偉業を成し遂げたのです。その大谷翔平さんは、高校3年生17歳の時に「人生の目標シート」というものを書いたそうです。「18歳メジャー入団」「24歳ノーヒットノーラン・25勝達成」「34歳ワールドシリーズ3度目の制覇」など、18歳から75歳まで、1年ごとの目標を記したそうです。そして、そのシートの余白には「人生が夢をつくるんじゃない！夢が人生をつくるんだ！」という力強い言葉を書きました。谷田っ子たちも、是非、夢をもち、夢に向かって歩み続けてほしいと思います。それが自分の人生を創る、人生を歩むということだと大谷選手が教えてくれたと思います。さらに大谷選手はもう一つ素晴らしい言葉を残しています。「I think the most important thing is to not think that it is impossible. If you think it's impossible, it's over.」(無理だと思わないことが一番大事。無理だと思ったらそこで終わり。)

夢に向かって歩み続け、時に疲れてしまった時には、この言葉を思い出し、また元気を出して、しっかりと前を向いて進んで行きましょう。